

水稲育苗は**高温**に注意！

令和8年4月10日
塩谷南那須農業振興事務所

- 5月の連休に田植えを予定している苗は、管理が重要な時期となっています。
- 週間予報によると、今後1週間は平年より気温が高く、特に**4月11日(土)は高温**が予想されます。
⇒ハウスの側窓を開けて通風を良くするなど、**苗の高温障害(焼け)を防ぎましょう。**

<令和8(2026)年4月10日11時宇都宮気象台発表天気予報>

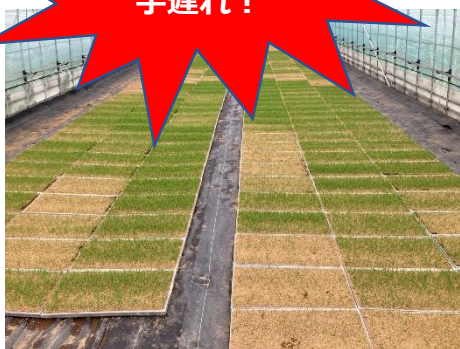
		最低/最高
4月11日(土)	晴	14℃/28℃
4月12日(日)	晴時々曇	8℃/25℃
4月13日(月)	晴時々曇	10℃/23℃
4月14日(火)	曇	11℃/20℃
4月15日(水)	曇一時雨	10℃/17℃
4月16日(木)	曇時々晴	9℃/20℃



<育苗のポイント>

- 浸種に時間をかけ、**芽出しは均一**にしましょう！
 - 出芽時の床土温度を上げすぎないように**床土は32℃以下で管理**を行いましょう！
 - 出芽後はハウスの温度が高温にならないよう、**強風雨時以外はハウスを全開**にしましょう！
- 浸種の水温が高いと、芽が早めに動き出してしまいます。十分な吸水が行われないと、出芽が均一になりません(浸種水温は15℃程度が理想)。
 - 「平置き育苗」では、外気温が23℃を超えると床土温度が40℃以上になる場合がありますので、換気に努めハウス内温度を適切に管理しましょう。(遮光資材を変えるのも効果的です。ex.「ホワイトラブ」など)
 - 出芽後の育苗温度について

こうなったら
手遅れ！



苗の生育ステージとハウス温度管理

期間	日中	夜間
育苗初期 (緑化期～硬化期)	18～25℃	5～10℃ ※5℃以下にはしない
育苗中期～後期	※30℃以上は厳禁	5～7℃ ※5℃以下にはしない

注意：特に緑化期の高温管理はムレ苗の発生につながるので注意しましょう。

- ※**ビニールを新品にしたハウスは要注意!**
⇒温度が上がりやすい